

WAO! 輪を



【わ・リレーコラム】



第20走者は！・・・泉佐野泉南医師会副会長

泉佐野市・小笠原医院 **小笠原 秀則**先生です。

昨年度から泉佐野市・田尻町地区の副会長をさせて頂いております。これを契機にりんくう愛たいネット、地域包括ケア会議、認知症サミットなどの地域のさまざまな会議に出席させていただく機会が増えました。これらの会合で多職種の皆さまと関わりを持つことで、皆さんの熱心に取り組む姿勢や力強いパワーに感銘を受けています。

泉佐野市・田尻町地区では、今後医師会員の先生方に集まっていただく機会を設け、医師在宅チームの結成の相談など職種内連携を深めたうえで、さらに多職種連携を密にしていきたいと考えております。今後ともよろしく願いいたします。

【報告】第2回認知症サミットを開催いたしました

平成29年2月4日(土) スターゲイトホテル関西エアポートにて「第2回泉佐野泉南医師会認知症サミット」を開催いたしました。

今回は、3市3町(熊取町、泉佐野市、田尻町、泉南市、阪南市、岬町)の認知症サポート医と認知症初期集中支援チーム(以下、チーム)、地域包括支援センターを中心に、かかりつけ医、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、ケアマネジャーの代表者等、多職種の方々にも参加いただき、各市町に分かれて多職種で症例検討を用いて、チームにおける関連職種の役割、支援内容等について議論していただきました。各地域でのチームの活動状況にもバラつきがあり、まだまだ手探りですすめているというのが現状です。そんな中、このサミットを通して他地域別の活動も知ることができ、今後の活動の方向性や、支援の為に具体的なプロセスがいくつも提示共有されたことは、ひとつの成果だったと思います。

今後も、認知症サミットを定期開催し、皆さんと一緒に認知症課題を共有し、解決に向けて活動していきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。



「今月のWAO!さん」からのメッセージ

【阪南市尾崎・東鳥取地域包括支援センター】村上 佳代さん

阪南市では地域包括支援センターが主催する「mina de jirei」(皆で事例)と称する事例検討会を行っています。この会ではケアマネから提供された事例を、主任ケアマネ、ケアマネ、PT、OT、ST、社会福祉士、行政、保健師、看護師の多職種でグループワークを行い、様々な視点から協議し、具体的な解決の糸口をみつけます。

また、この会から共通の課題を抽出し、資質向上研修会のテーマとして取り上げています。次年度も開催頻度、参加者を増やし、活発な会にしたいと思っております。

【賛同機関】泉佐野泉南医師会、泉佐野泉南歯科医師会、泉佐野薬剤師会、泉南薬剤師会、訪問看護、通所介護、理学療法士、作業療法士、ケアマネ連絡会、病院、6市町行政(高齢介護担当課)、地域包括支援センター、大阪府泉佐野保健所 他